

## 【結果公表】

コミュニティバス停留所新設・移設と経路見直し及び運賃改正（案）に対するパブリックコメントの実施結果については、以下のとおりです。

案件名	コミュニティバス停留所新設・移設と経路見直し及び運賃改正（案）		
募集期間	令和7年5月26日（月）～令和7年6月25日（水）		
担当課	市民生活部 市民協働課		
募集結果の概要	コミュニティバス停留所新設・移設と経路見直し及び運賃改正（案）に対する意見を募集した結果、1人の方から1件の意見が提出されました。		
意見提出数	持参	2人	2件
	郵送	0人	0件
	ファクシミリ	1人	4件
	電子メール	4人	15件
	合計	7人	21件

### 提出された意見と市の考え方

No.	意見・提言の内容	市の考え方
1	<p>きんちゃんバスは市民生活と地域を支える公共交通の確保・維持を理念としてスタートされたものと認識している。便数が少ない・乗車時間が長い等による不便さはあるが、免許証のない高齢者の足としても活用されてきた。また、福祉センターは弥富市の福祉拠点として高齢者の憩いの場所・障がい者やボランティア活動等で利用する人も一定数あると思う。</p> <p>以上の理由から、運航時間・運賃等について見直しの提案をします。</p> <p>P1 再編内容</p> <p>① 土曜日運休→従来どおり運行とすること。</p> <p>② チョイソコ ・乗車希望者が一人でも利用可能か。</p> <p>P4 時刻表（資料2）</p> <p>① 近鉄南口 7:30 発→南口終点 8:31 着を、福祉センター終点到に延長すること。</p> <p>② 近鉄南口 8:50 発→福祉センター10:03 着を、福祉センター9:50 着とすること。</p>	<p>P1 再編内容</p> <p>①利用者数に合った車両サイズにすべきではないかとのご意見をいただいているなかで、きんちゃんバスの土曜日の利用者は平日に比べ少ないため、土曜日はチョイソコやとみをご利用いただきたいと思います。1年間の実証実験の結果、土曜日の利用者の状況等全体を見た上で、検討させていただきます。</p> <p>②チョイソコは乗車希望者が一人でも利用可能です。</p> <p>P4 時刻表（資料2）①、②</p> <p>通勤通学利用者が多い時間帯であり、福祉センターに到着するきんちゃんバスの利用者は少ないため、福祉センター終点到に延長することは考えておりません。</p> <p>また、他の便との時間調整や運転手の休憩時間の確保を考慮し、ダイヤを編成しておりますので、ご希望の時間に修正することは難</p>

<p>2</p>	<p>理由：福祉センターでの9時開始会合、10時開始会合に間に合うようにすること。</p> <p>P9 運賃（資料4）</p> <p>① 75才以上の後期高齢者及び運転免許証返上者については、きんちゃん及びチョイソコ共に無料とすること。</p> <p>※なお、今回の改正案に対する収支試算を開示してほしい（既開示なら再度開示希望します）。</p> <p>きんちゃんバスは平成22年度から令和7年9月まで15年余りの長きにわたり、経済的負担を軽減するため、『75歳以上の高齢者、未就学児、小中学生、障害手帳所持者及び同伴の介護者』を無料としてきました。しかし、運賃改定（案）ではきんちゃんバスの『75歳以上の高齢者』の運賃とチョイソコの『75歳以上の高齢者、小中学生、障害手帳所持者』の運賃を100円としましたが、その理由を説明してください。</p> <p>（中略）</p> <p>北部・南部ルートと東部ルートでは、運賃無料の対象者が異なります。東部ルートの小・中学生や障害者手帳所持者は無料のきんちゃんバスがないので、100円のチョイソコやとみを利用せざるをえません。同じ市民でありながら不公平です。以上のことから、『運賃を改定せず、きんちゃんバスもチョイソコやとみも現行どおりの運賃とする』ことを提言します。</p>	<p>しいですが、福祉センターでの10時開始会合に間に合うように検討させていただきます。北部ルートに関しては、近鉄北口8:39発→福祉センター9:50着がございます。</p> <p>チョイソコやとみが8時より運行しますので、そちらもご利用ください。</p> <p>P9 運賃（資料4）</p> <p>①持続可能な公共交通となるよう、また公共交通の向上のためにも、一定の受益者負担をお願いしたいので、無料は考えておりません。</p> <p>※収支試算書の開示は予定しておりませんが、収支率については、今後、弥富市地域公共交通計画の中で公表いたします。</p> <p>予約型乗合タクシーのサービスレベルはタクシーとバスの間であり、その運賃の設定にあたっては、旅客を運送する距離を基準として、タクシーとバス間の運賃設定が適切であるとされております。効率性や速達性の高さから、またコミュニティバスと差別化の観点から、コミュニティバスよりも高い運賃を設定している自治体が多い中、南部地域の運行時は400円であったため、高く乗れないとのご意見をいただき、少しでも乗りやすい運賃とするため、きんちゃんバスと同一運賃の200円とさせていただきました。</p> <p>きんちゃんバスのバスルートにつきましては、南部も北部もそれぞれ見直しており、南部については高校生の通学利用が一定数あることから、朝と夕を残し、日中はデマンド交通が走ります。北部は利用者数が多いバス停と時間帯を残して、ルートを3分の1の4便とさせていただきます。</p> <p>きんちゃんバスの利用者の7割超は</p>
----------	---	---

<p>3</p>	<p>バスの運賃について</p> <p>現在発表の運賃は高齢者は100円との事、高齢者の外出は病院と買物と言われていますが、それだけではありません。趣味の会、スポーツジム、友人訪問等さまざまあります。個人的活動を言わせていただければきんちゃんバスに1ヶ月25回は乗ります。¥2500という事になります。無料パスから年間¥30,000円となります。これは辛いです。なので、年間数千円で利用できるパス（いわゆるサブスク）を作ってほしいです。前年度の所得によるとか。</p>	<p>75歳以上であり、その方々の外出支援を目的にデマンド交通ときんちゃんバスの併用を進めております。きんちゃんバスの運行の持続性を確保するため、受益者負担の考え方から、主な利用者である75歳以上の高齢者の運賃を改定します。運賃負担軽減として75歳以上を対象とした定期券の導入を進めてまいります。</p> <p>75歳以上、免許返納者の定期券としてゴールドパスを発行予定です。1カ月2,000円、3カ月5,500円、6カ月10,000円となります。</p> <p>ゴールドパス1カ月 5日（月～金）×100円×2回（往復）×4週＝4,000円 2,000円÷4,000円＝0.5 割引率50%</p>
<p>4</p>	<p>〈経路の見直しについて〉</p> <p>土曜日が運休となると、現在日、祝日は運休なので、平日の限られた時間しかお出かけできないことになっていきますが、「市民等の皆様がより使いやすく、お出かけしやすい公共交通」を目指すなら現状の運行日にプラスして、日・祝も運行するべきだと思います。</p> <p>〈75歳以上の無料パス廃止について〉</p> <p>福祉バスとしてスタートして以来、高齢者福祉の一環としての行政サービスでもあり、高齢者の免許返納を促す施策であったと思われませんが、どのような環境変化を理由として無料パスが廃止になるのか全く理解できません。人口当たりの交通事故率は県下一とも聞きますし、20年前よりさらに高齢化率が高まっていますし、高齢者の逆走などによる事故の記事を見る機会も多いように思います。たとえこのままでは財政破綻するという理由であっても、他の</p>	<p>今後の利用状況や市民の移動実態の変化などを注視しながら、日曜日運行については引き続き検討していくことといたします。</p> <p>免許返納ができる環境づくりとして、バス停が遠くて公共交通が利用できなかった人たちも使えるようにするため、このたびチョイソコやとみを運行します。</p> <p>働き方改革や高齢化で運転手不足による人件費の高騰、世界情勢による物価高騰で運行経費も年々上がっております。持続可能な公共交通のために、今回75歳以上の方にも一定の負担をお願いします。</p>

行政サービスとの比較においてなされるべきであって、軽々にされるべきことではないと思います。ましてや実験段階にこれを断行するのは論外ではないですか。

〈オンデマンド化実験〉

空気を走らせておくのは効率が悪いということでの導入実験だと思われませんが、多くの方が都合に合わせて配車を希望するオンデマンドの方が、コスト高になる気がします。実験段階では配車の台数を3台に限定せず、増車を前提にした実験にしてコスト把握の基礎資料にしてください。

5 私は、4月より私立中学校に通っています。南部ルートバスについて、弥富市のコミュニティバスを利用して通学したかったのですが、学校に間に合わないためやむを得ず、自転車を10数分間乗り、飛島村まで行き、飛島バスで通学しています。栄南学区の友達も弥富市バスの時間が合わないため、毎日木曾岬バスや親の送迎で対応しています。

・朝7時前に近鉄弥富駅に到着できるバスの便を加えてください。(希望は6:50頃迄に到着)

・また、土曜の便を廃止とのことですが、週末の部活動に行く手段がなくなります。または、土曜日のチョイソコが早朝から使えるようにしてください。

・定期券(高校生)を申請して持っているチョイソコも無料になるような話を聞きました。

栄南学区から私立中学校に数名が通学しています。私立中学校の通学者にも同様の定期を発行してほしいです。

・バスルートや時刻表の変更は、年度途中(9月)ではなく年度初めの4月からにしてください。1年間の通学の計画が、途中で変わるのはとても困ります。よろしくお願いします。

車両の必要台数につきましては、実証実験中の利用状況を踏まえ、検証していきます。

・7時前に近鉄弥富駅に到着できるバスのご要望はございますので、今後の利用状況や、市民の移動実態の変化などに注視しながら、ダイヤ改正について検討してまいります。

・南部ルートは土曜日のバスは朝8時台が走っています。土曜日のバスがなくなった場合、チョイソコやとみが8時から運行しておりますので、そちらをご利用ください。

・市外の中学校へ通う生徒に対しての無料定期の発行につきましては、現在きんちゃんバスの料金体系が小中学生は無料となっております。市外の中学に通う生徒のみ、デマンド交通を無料にすると、市内の中学校に通う生徒との間に不公平が生じるため、導入については慎重に検討していかねばならないと考えております。

・私鉄、JRなど接続する鉄道のダイヤ改正が例年3月中旬に実施されることが多く、その情報を反映させようとすると、公共交通協議会の審議や愛知運輸支局への届け出などのために、4月からの切替が難しいところがありますので、ご理解ください。

<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝6時台(7時前まで)に近鉄弥富駅に到着できるバスの便を加えてください。 この時間までに到着できないと、遠い高校や中学校などですと始業時間に間に合いません。 2026年4月から対応をしてください。</li> <li>・土曜のバス便を廃止とのことですが、週末の子供たちの移動手段がなくなります。 土曜のみチョイソコが早朝から使えるなど改善をして欲しいです。</li> <li>・稲荷崎地区で開催して頂きました市の説明会において 定期券(高校生)を申請して持っているチョイソコが無料になるとの話をお伺いしました。 栄南学区稲荷崎中原地区だけでも私立中学校へ4名ほどが通学しています。 私立中学生の通学にも定期を発行して同様の対応を希望します。</li> <li>・年度途中でにおけるバスルートや時刻表の変更は、通学や通勤者の予定に大きな影響を与えます。 今後は、年度初めの4月からの変更を基本にして頂きたいです。</li> </ul>	<p>5と同内容ですので、上記と同じ回答となります。</p>
<p>7</p>	<p>1ページ きんちゃんバスの再編内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南部ルート 利用の少ないバス停を運休止、通学通勤用として朝夕の時間帯にバスを運行します。また、試験的に21時台、22時台の運行も行います。 について</li> </ul> <p>①通学通勤用として運行するのであれば、既存の路線を継続してほしい。</p> <p>②高校生の利用が増えてきている過程においてバス停の運休をすることには疑問が残る。</p> <p>③名古屋から近鉄で帰宅する場合、飛島バスの最終が、蟹江駅から23時に運行しているため、手前の駅から発車するバスを利用したほうが効</p>	<p>南部ルートの栄南学区内で 通勤通学に利用されているバス停は限定的となっており、また、高校生での利用は3年間と限定されており、必要となるバス停も毎年変わってしまいます。悔しい話ではありますが、飛島バスが利用できる地域に住んでいる学生はそちらを利用されているのが現</p>

<p>率的です。最終以降の時間に運行していれば、1 駅先（弥富駅）からのバスも利用したいと思いますので、2 3 時台の運行もしてほしい。</p>	<p>状です。そういった点から既存のバス停を全て残すことは利便性や効率性の面から非常に難しい問題であります。市としましては、現状の利用状況等を踏まえてバス停を見直し、そのバス停を繋ぐようなバスルートに見直しできないか検討してまいります。</p> <p>また、令和 6 年度に自治会単位で意見交換会をさせていただいた際には、バス停まで遠くて利用ができない、車両サイズを見直した方がいいのではないか、飛島バスを南部コミュニティセンターまで延ばしてもらいたいなど様々なご意見をいただきました。一方「夜の便が早いため、使えない」、「部活をやって帰ってくるともう少しおそい時間が欲しい」とのご意見をいただいております。それらの意見などを踏まえ、限られた財源の中で朝夕の運行バランスを考慮した結果、今回の計画案とさせていただきます。</p>
--	--

**意見募集時の公表資料**

コミュニティバス停留所新設・移設と経路見直し及び運賃改正（案）

**問合せ先**

市民生活部市民協働課 交通防犯グループ 電話 0567-65-1111 内線434